

■令和6年度 朝陽地区支所発地域力向上支援金交付対象事業(選考結果)一覧表

団体名	事業名	事業の趣旨	主な事業内容
北尾張部区	地域活性化及び安全対策物品整備事業	区の「夏祭り・盆踊り」を開催するにあたり、会場の長野盲学校のグラウンドを照らす照明器具が1台しか無いため、足元等が暗く危険である。 そこで、夜間に開催する「夏祭り・盆踊り」の安全を確保するための照明器具を整備する。 また、地域防犯パトロールの集合場所等にも必要な明かりを確保する。	屋外用の照明器具（バルーンライト）を購入。夏祭りや災害等による停電時において、活用し、必要な明かりを確保する。
北長池区	災害対策事業	災害時において、災害本部となる公会堂には、防災用品を備蓄し、区民の安心を守る必要がある。 しかしながら、現在、北長池区には、非常用トイレの備蓄がないため、整備するもの。 簡易テント付きのトイレを整備することで、衛生面の問題やプライバシーの問題が解消でき、区民の安全安心につながる。	簡易テント付きの防災トイレ5セットと、凝固剤、汚物袋等200セットを購入し、区の防災倉庫で備蓄する。防災訓練で区民への紹介やトイレの組立てなどを行う。
南堀区	防災食の整備	現在、南堀区は災害時の防災食が整備されていない。 そこで、災害時の防災食を準備し、緊急を要する事態が発生した場合に使用できる体制を整備するもの。 このことにより、災害時において一時的でも食料の提供が可能になり、区民の安心につながる。	水を入れるだけで食べることができるマジックライスを160食分購入し、公民館に備蓄する。 なお、消費期限までに利用しなかった場合は、直近の防災訓練において、訓練も兼ねて食す。
桜新町自治会	防災物品整備事業	大災害発生時には、電気・ガス・水道等のインフラが止まり、復旧に時間を要することがある。とくにトイレについては、住民にとって緊急課題であり、必要かつ絶対的になり得るものである。 そこで、防災用のテント付きトイレを整備することにより、区民が安心した生活を継続して送ることにつなげるもの。	簡易テント付きの防災トイレ3セットと、凝固剤、汚物袋等300セットを購入し、区の防災倉庫で備蓄する。防災訓練で区民への紹介やトイレの組立てなどを行う。
南屋島区	ウイルス感染予防対策事業	公民館を利用する時は、ウイルス感染予防等のため、窓を開けているが、夏期は、冷房のためエアコンを使用し、冬期は、暖房機を使用し、窓を閉めていため、十分な対応ができない。 そこで、空気清浄機を整備し、新型コロナやインフルエンザウイルスなどの感染防止や花粉症対策をするもの。	加湿空気清浄機1台を購入し、公会堂の大広間等、適宜、必要な部屋に移動させ活用する。
北堀区	北堀公会堂ハウスダスト等軽減対策事業	現在、公会堂で使用している掃除機は、ハウスダスト等に対しての低減効果が期待できない。また、公会堂室内も畳から絨毯敷きとなり、ハウスダスト等の増加が懸念される。 そこで、ハウスダストの低減効果等が期待できる新しい掃除機を購入、使用することで、区民が安心して公会堂の使用ができるよう対策するもの。	ゴミパック交換式の掃除機を購入し、フィルターメンテナンスを行ながら、継続的に使用することで、公会堂のハウスダストを低減する。
北屋島区	地域の安全安心対策事業	令和3年長野東バイパスの暫定開通に伴い、生活道路への流入車両が急増している。また、学童の通学道路でもあるため、子どもたちを含め住民の安全が脅かされている。そこで、生活道路への流入を抑制する看板を設置するとともに、通学路の安全パトロール時に着用するビブスを整備し、より安全にパトロールを実施することで、地区住民の安心安全を守るもの。	自立式の立て看板3基を作成、設置するとともに、「北屋島区」のプリントをしたビブス15着を購入し、パトロール員に貸与する。